

病診連携とは、文字通り「病院」と「診療所」が互いに連携することです。日常の診察は「かかりつけ医」としての診療所で行い、専門的な検査や入院、手術などは当院のような病院で行う、という連携になります。

両者の長を活かしながら効果的に医療の機能を分化し、互いに連携することで、地域全体で皆様の健康を守ることが「病診連携」の目的です。

当院では、「医療連携室」を設置し、地域の医療機関との連絡調整を図るパイプ役としての役割を果たすべく、医療連携を推進してきました。

医療連携室 高橋 功

越谷市立病院では
「病診連携」を推進しています
～二人の主治医があなたを
守ります～

市立病院だより
ほほえみ

発行 越谷市立病院
 発行人 院長 丸木 親
 編集 院内情報誌編集委員会
 連絡先 〒343-8577
 越谷市東越谷10-47-1
 電話 048-965-2221 (代)
 F A X 048-965-3019
 発行日 平成28年10月 (No.29)

かかりつけ医を持ちましょう!
～二人の主治医が、あなたを守ります～

【かかりつけ医】を通じて診療予約いただけます。当院の再診予約と同様に診療できるようになります。紹介状を作成していただくときは、診療予約も併せて依頼してください。

日常の健康管理をお近くの『かかりつけ医』が診て、入院治療をはじめとする専門的な治療や精密検査等を『越谷市立病院の担当医』が行います。また、経過に応じてかかりつけ医に逆紹介も行います。

現在おかりの主治医または医療連携室（1階）にご相談ください。

「かかりつけ医」を持つことは安心の第一歩です!

病診連携の根幹は「かかりつけ医」の先生です。かかりつけ医とは、主に地域の診療所や医院で患者さんやそのご家族の健康管理をしてくれる身近な医師のことをいいます。

日頃の健康状態や以前にかかった病気、どんな薬をお飲みになつていのかなどを把握されているので、いざという時にも相談することができ、検査や専門的な治療、入院が必要と判断したときには、適切な病院

を紹介してくれます。

適切な治療を受けるためにも、安心して生活するためにも自分の身体のことをよく知っている「かかりつけ医」をお持ちいただくことが安心の第一歩となります。

二人の主治医

かかりつけ医の先生が患者さんの日常的な診察を行う中で、より精密な検査や入院治療が必要な場合には当院の各科担当医に紹介し、医師と相談しながら治療をすすめていきます。

このように、かかりつけ医と当院の二人の主治医が連携して患者さんの健康管理や治療にあたることで、患者さんにとってより効果的で安心な治療を受けていただけます。

受診予約は「かかりつけ医」から

病診連携により市立病院を受診されるときは、医療連携室を通じてかかりつけ医から事前に予約をいただきますと待ち時間が短くスムーズに診察ができます。また、予約方法はFAX予約を実施しておりますが、平成28年7月よりインターネットを利用した「地域医療連携システム」を導入し、診療予約・検査予約を24時間簡単に確実に予約できるようになりました。まずは最初に、かかりつけ医に相談してみましよう。

地域の医療機関への紹介

当院での治療により病状や回復状態に応じて、地域のかかりつけ医の先生に患者さんをご紹介すること（逆紹介）を積極的に進めています。

最後に

市立病院では、今後も地域医療機関の先生方との連携を強化しながら、患者さんに安心して医療を提供することを旨とし、地域医療の充実を図ってまいります。



地域医療連携システム（Web予約）「かもねぎネット」について

医事課医療情報担当 佐藤 雅俊

お近くの地域医療機関である『かかりつけ医』と越谷市立病院の専門的な診療や精密検査等を行う『担当医』を繋ぎ、「病診連携」の更なる推進を図るため、「病診連携」の更なる推進を図るため、インターネットを利用し、24時間簡単・確実に診療・検査予約ができるシステム「かもねぎネット」を平成28年7月より稼動いたしました。

ご利用頂ける地域の医療機関は、現時点で越谷市・草加市・春日部市・三郷市・吉川市・松伏町にある72の医療機関となっております。

この「かもねぎネット」は、患者様が『かかりつけ医』に受診の際、当院へご紹介を頂く時に電話・FAXが不要で、24時間いつでもその場でご紹介いただける簡単なインターネットを使用したシステムとなっております。その場で当院の予約空き状況を確認でき、患者様のご都合に合わせてその場で予約を行うことができます。

また、当院へ患者様が受診の際は、ご予約頂いた情報で事前にカルテを作成しておきますので、病診連携窓口にお越しの際はお待ちたせすることなく、職員が受診科窓口までご案内させていただきます。

更に、事前に患者様の情報を診療科で確認できますので、よりスムーズな診療が可能となります。

このシステムは、厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第4・1版」など各関係省庁の安全管理に関するガイドラインに適合した高度なセキュリティシステム体制を採っており、個人情報には完全に保護されております。

この「かもねぎネット」を機として『かかりつけ医』と『越谷市立病院の担当医』がより連携を密にし、シームレスな地域医療の提供を行って参りたいと思っております。

〈地域医療の明日をかたちにする

「かもねぎネット」〉

地域医療を支え隊



市立病院利用者の声について

庶務課庶務担当 岡野 亮太

市立病院では患者様のニーズを把握し、さらなる医療サービスの向上を目指して、現在意見箱を1階に2箇所、2階に1箇所、各病棟に1箇所ずつ、合計12箇所に設置しております。

平成27年度に143件の様々な内容のご意見をいただいております。143件のご意見を内容別に分類すると、苦情が31件、要望・提言が78件、お礼状が34件となっております。

【苦情の内容について】

◆病気や診察の流れなどに対する説明が分かりにくかった ◆言葉遣いや態度が悪かった など、職員の対応に関すること

【要望・提言について】

◆駐車場やトイレ、病室など施設の改善について ◆待ち時間の短縮について など、病院の設備やシステムに関すること

【お礼状について】

医師や看護師だけでなく、清掃や調理スタッフに対するものなど、当院での対応に対するものとなっております。

苦情や要望・提言については、病院全体

の改善につながる貴重な意見として、該当するセクシヨンの責任者のもとより、院長にも報告させていただいており、それぞれの内容に基づいて職員の接遇指導や設備の改善などに取り組んでおります。お礼状については、病院スタッフの大きな励みとなっております。また、代表的なご意見については、1階の掲示板に掲示して皆様にご覧いただけるようにしております。

利用者の声は、さらに良い病院にするための示唆に富んでおりますので、今後もお気づきの点がございましたらご意見をいただければ幸いです。

新採用医師の紹介

○6月1日付

(小児科) 権田 裕亮 ごんだ ゆうすけ

○7月1日付

(呼吸器科) 金森幸一郎 かなもり こういちろう

(整形外科) 百村 励 ももむら れい

(整形外科) 山田 大樹 やまだ だいじゅ

編集後記

今年の夏は台風被害が各地で起こり、猛暑の日もありましたが寒い日も多く、体調を崩された人が多かったのではないのでしょうか？今年にはリオのオリンピック・パラリンピックがあり、応援で寝不足をした方もいたでしょう。金メダルが狙えるほどでなくても、体を動かしたくなりましたよね。

これから秋・冬と寒い季節に向けて体力を付けて、しっかり体調を整えましょう。



院内情報誌編纂委員長 尾羽澤 英子

(整形外科) 栗原 大聖 くりはら たいせい

(産科) 森 裕介 もり ゆうすけ

(救急科) 鈴木 彰人 すずき あきひと